

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	公益財団法人 木場潟公園協会
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	①利用者数を5年間で8%以上増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。

I 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>①公園内の話題、規制等を全園地が共有し、どの園地にも対応し接遇に努めた。</p> <p>②アンケート、投稿メール、日報など職員に対する意見等は、全員が共有し接遇に努めた。</p> <p>③木場潟公園ホームページからの公園に対する苦情要望、公園利用に関する問合せや申し込みがしやすくなった。</p> <p>④流し舟の情報をホームページに予約システムを導入し予約状況を自らが確認できるようにした。また、ドッグランの情報はホームページ・フェイスブック等のSNSを利用し配信している。</p>
② 広報活動	<p>①ホームページ、SNSを活用し公園の情報発信に努めた。</p> <p>②ホームページは、利用者にわかりやすいように変更追加した。</p> <p>③東園地と連携しながら常に最新情報を提供できるように努めている。</p> <p>④四季の希少な植物の情報は、随時新聞やテレビの報道機関を活用し多くの来園者を増やした。</p> <p>⑤木場潟を通じた環境団体と連携した環境保全、環境教育、ボランティア活動を推進し環境保全の連携を広める活動を行った。</p>

(2) 令和7年度における取組内容の見直し等

実施内容
<p>①東園地と連携した情報共有を図る。(事件事故、イベント開催等)</p> <p>②西園地展望休憩所での夜間音楽ライブ等の開催</p> <p>③自主事業である、ドッグランでの利用促進を図る。(イベント等の開催)</p>

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～ R1 年度	R4年度	R5年度	R6年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	745,402人	803,357人	713,520人	735,802人	103.1%	98.7%	805,000人
(2) 貸館稼働率(%)					.0 ^{ポイント}	.0 ^{ポイント}	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	96.6	99.0	99.0	99.0	.0 ^{ポイント}	2.40 ^{ポイント}	
施設の維持管理(%)	96.3	100.0	97.0	97.0	.0 ^{ポイント}	.70 ^{ポイント}	

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	年間を通じて天候に恵まれたこと。特に、桜の開花期間が長く同時期に開催するイベントが認知され例年より多くの利用であったこと。また、秋季に集中している自主事業や協賛事業が計画通りに開催できたこと。	基準値減の要因として、木場瀉公園周辺の熊目撃情報(5月、10月)、7月、8月の猛暑、12月、2月の寒波及び積雪により利用者減となりました。
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果(令和6年4月～令和7年3月実施 有効回答数146件)>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	60.0	39.0	1.0	0.0
施設の維持管理(%)	63.0	34.0	2.0	1.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	毎日
(2) 設備保守点検	遊具・・・日々点検、定期点検6月 その他の施設・・・専門業者に委託 その他は、公園協会職員による点検
(3) 植栽維持管理	樹木、芝、園地についてその一部を専門(造園)業者に委託
(4) 警備	園内巡回
(5) 小規模修繕	老朽化施設、備品の更新、枯損木の伐採

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	①緊急時の連絡体制の確認 ②危険箇所等の確認
(2) 個人情報の管理状況	個人情報の取扱いについて、事務局長が責任者となり年度当初及び中間期に職員に対し周知徹底している。

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
貸しポート	83		
シャワー	104		
合計	187	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
貸しポート	21	5	※県民スポーツの日 4/28：9隻 こどもの日 5/5：8隻 計：17隻無料
シャワー	10		
合計	31	5	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	54,536	人件費	26,255
利用料収入	31	光熱水費	4,763
その他	15,795	修繕費	4,211
		緑地管理費	17,832
		その他	17,301
合 計 ①	70,362	合 計 ②	70,362
収支差額 ①-②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和6年4月	西園地屋外トイレの段差が厳しく障がい者が利用しにくい	8/23 県工事により改修
令和6年5月	メモリアルグラウンドの凸凹を整備してほしい	5/29~6/3 砂入れ実施 7/17~19 芝生張り替え
令和6年5月	休日に芝生広場の芝刈を止めてほしい	人出の多い時には実施しない
令和6年6月	中央園地複合遊具 ブリッジ破損危険	6/9 一部使用禁止 6/11 専門業者定期点検
令和6年6月	園路の段差に足が躓き転倒しかけた	6/13 園路段差ひび割れ補修
令和6年9月	北園地駐車場の区画線が薄く駐車しにくい	県に要望中(中央、南駐車場一部補修済)
令和6年9月	園路沿いの樹木の枝が低くて頭に当たる処理してほしい	9/24 下り枝の処理
令和6年10月	枯草集積所に毒キノコが群生している。持ち帰り食すと危険直ぐに処理してほしい	10/15 キノコ処分
令和6年12月	北園地のトイレを早く直してほしい	県に要望中
令和7年1月	多目的展望台のトイレの位置がわかり難い	1/19 トイレへの案内板を設置
令和7年2月	北園地の駐車場を広くしてほしい	県へ要望

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保護と共に、関連施設や他機関と連携して、利用促進を図っている。 ・公園の話題を報道機関に提供するのに加え、季節ごとの公園の魅力をSNSを有効に活用し、利用者へ情報発信を図っている。 ・数多くの自主事業を企画し、利用者数の増加につなげている。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕、除雪、除草等において仕様書の範疇を超えて維持管理運営をしている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターを活用し、人件費の削減に努力している。 ・獣害対策として、東園地と連携しながら対応をするなど利用者の安全対策に努めている。 ・クマが出没した際や、来園者が野生動物を目撃した際の対応マニュアルが整備されている。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業の企画のほか、経費の節減や修繕を行い、多くの利用や満足度の向上につなげている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項